

21/3 期 SPE 回復で上期増額も 43.3% 営業増変更無く利益再増額見通し

株価 5990 円 (10/28) 時価総額 3043 億円 (10/28) 発行済株 50795 千株
 PER (21/3DO 予 : 23.8X) PBR (1.56X) 配当 60 円 配当利回り : 1.01%

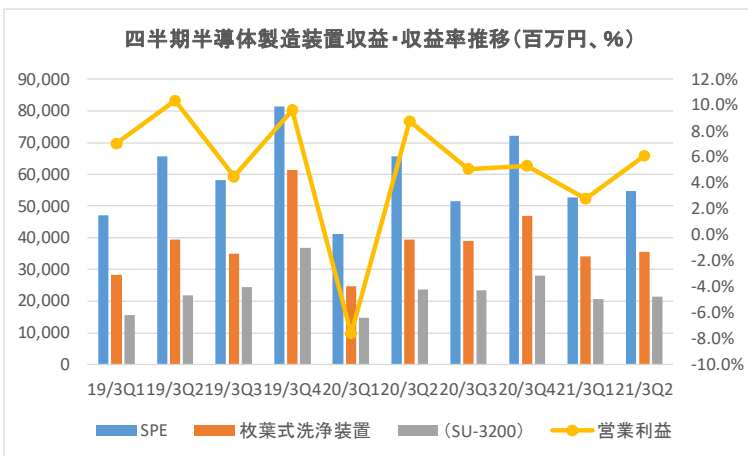
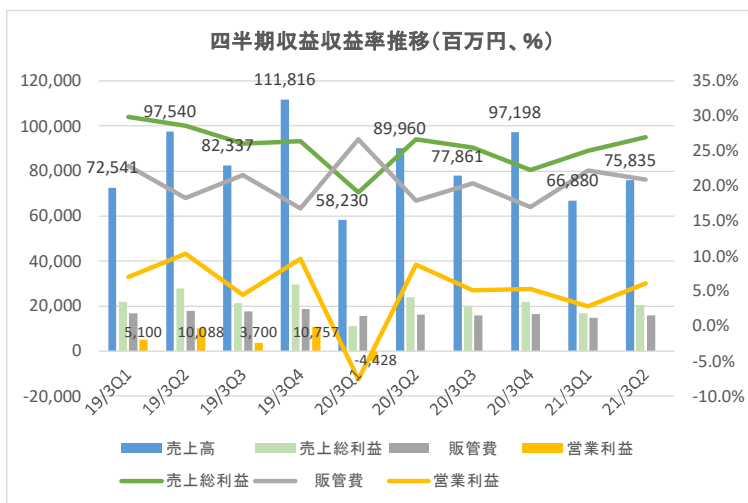
要約

- ・ 21/3 上期は半導体製造装置の伸びで 3.7% 減収ながら 43.3% 営業増で計画比も上振れ
- ・ 21/3 期 3.0% 減収、43.3% 営業増予想も半導体製造装置上振れ見通しで利益再増額へ
- ・ 22/3 期は先端半導体、車載向け、5G 拡大など高付加価値品構成比アップで収益上伸へ
- ・ 株価は 21/3 期 DO 予想 EPS251 円に対し、精密平均 PER24.7 倍の 6200 円

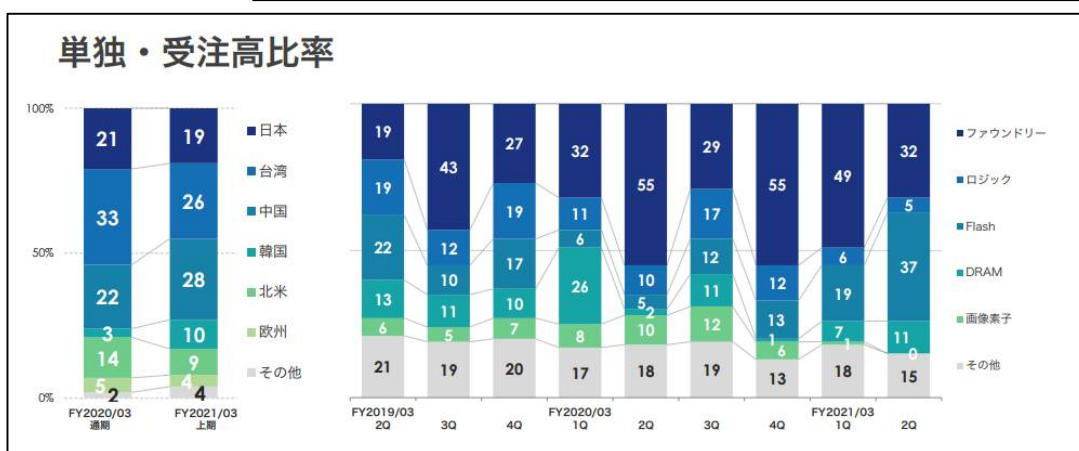
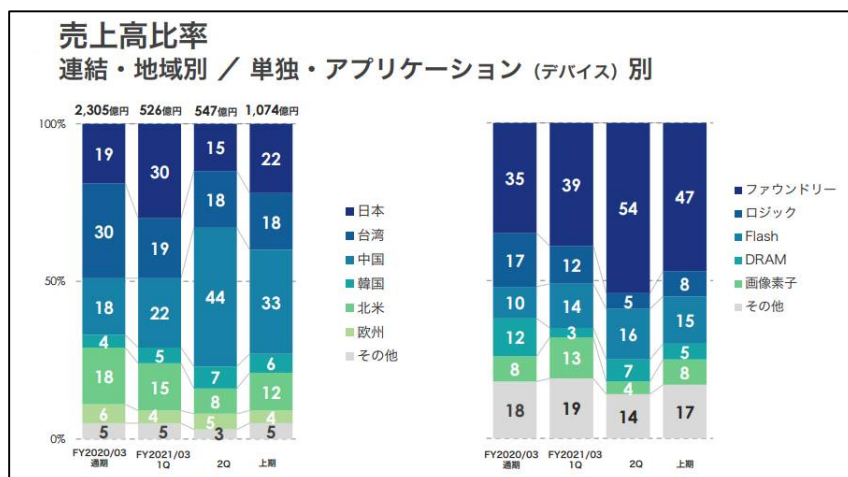
21/3 上期は半導体製造装置の伸びで 3.7% 減収ながら 43.3% 営業増で計画比も上振れ

21/3 上期業績は売上高 1427 億円 (3.7% 減)、営業利益 64.85 億円 (88.6% 増)、受注高 1224 億円 (29.5% 減) となった。7 月予想に対し、売上高で 17 億円、営業利益で 29 億円上振れて着地した。

セグメント別では半導体製造装置 (SPE) が売上高 1427 億円 (0.5% 増)、営業利益 87 億円 (34.0% 増) と、ファンドリー向けで台湾、中国向けで 3DNAND 向けが増加、国内も堅調でロジックが減少を補う。利益面では増収効果もあり利益率が 8.1% (Q2 は 8.16%) まで戻る。SPE 受注は 430 億円 (16.7% 減) となっているが、Q1 が 28.3% 減に対し Q2 は 5.5% 減と計画を上回って回復している。SPE 以外では Q2 で挽回するも GA (グラフィックアーツ機器)、FT (ディスプレイ・



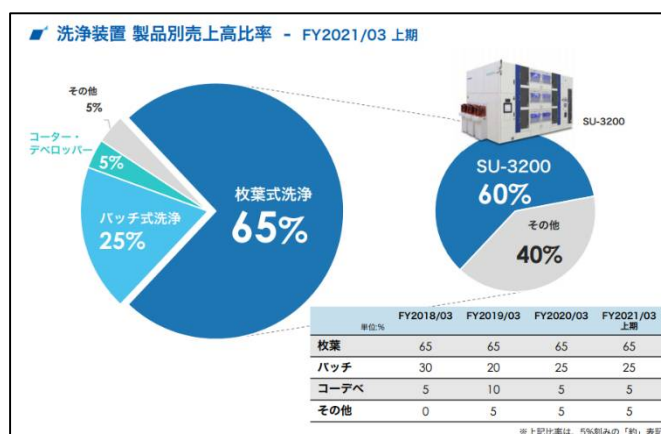
成膜装置)、PE(プリント基板装置他)は厳しい状況が続いている。



21/3 期 3.0%減収、43.3%営業増予想も半導体製造装置上振れ見通しで利益再増額へ

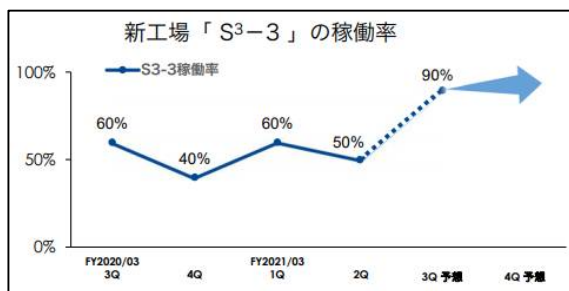
会社側では上期の利益上方修正着地も、依然コロナ影響不透明とし、従来予想を GA 売上のみ 25 億円引下げ、利益予想を変えず、売上高 3135 億円 (3.0%減)、営業利益 180 億円 (43.3%増)、経常利益 150 億円 (28.9%増)、税引利益 110 億円 (119.5%増) 予想とした。

現状、SPEは売上高 2135 億円 (3.0%減)、営業 230 億円 (43%増) となっているが、SPEは Q2~Q3 で 1200 億円の受注を見込んでいたものが、3DNAND、ファンドリーの受注状況は良好で、Q4 もこの傾向は継続すると見られ、若干の上乗せが見込める。このため同部門は売上で 75 億円、営業利益で 9 億円程度上振れると判断、他部門が会社予想並みで、SPE の増額分で会社予想も若干増額となると判断した。



22/3 期は先端半導体、車載向け、5G 拡大など高付加価値品構成比アップで収益上伸へ

22/3 期は SPE でメモリが 3DNAND の設備投資本格拡大に加え、投資拡大が遅れている DRAM も DDR4、LPDDR4 に加え、ハイエンドで 5G 端末、ノート PC、タブレット向けに LPDDR5 の量産も加速、サーバーやハイエンド PC 向けの DDR5 も量産化投資が始まる見通し。会社側では 2021 歴年の WFE (半導体前工程装置) 成長を 5~10% と見ている事に違和感はないが、同社はサムソン向けが弱いこと、EUV 投資に重点が置かれるなどは同社にとって不利と判断、全体成長よりは劣後する見通しをアナウンスした。但し最大手ユーザーの TSMC は 2~3



ナノに向けた投資だけでなく、全体投資で嵩上げが見込まれ、結果として 10% 程度の売上拡大が見込め、22/3 期は新工場彦根事業所「S³-3 (メイン品種は主力機種枚葉式洗浄機 SU-3200)」の稼働率が 90% を維持し、今下期並みの利益率が維持され全体で利益率が向上しよう。

株価は 21/3 期 DO 予想 EPS251 円に対し、精密平均 PER24.7 倍水準の 6200 円目標

株価は 7/29 の Q1 発表時に 21/3 期コンセンサスに対し、10% 程度下回る数字の開示で 5000 円~5500 円の往来相場となっていたが、9/29 の中計フォローアップ説明会などを経て株価が上昇、10/12 には 6420 円まで上昇していた。今回、上期上方修正での着地ながら通期の利益を変更しておらず、業績は多少上方修正が期待される。全体相場が激変しない環境で、21/3 期 DO 予想 EPS251 円に対し、精密平均 PER24.7 倍水準の 6200 円を目標として当面は中立としたい。なお 22/3 期は半導体製造装置の拡大でさらに収益上伸見通しから、中期的には 22/3 期 DO 予想 EPS375 円に対し、精密平均 PER24.7 倍にあたる 9300 円をターゲットとしたい。

SCREEN(7735)	(百万円、円)									
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	税引利益	増減率	EPS	配当
19/3期	364,234	7.3%	29,645	-30.6%	29,279	-29.2%	18,059	-36.7%	387.10	97.00
20/3Q1	58,230	-19.7%	-4,428	赤転	-4,285	赤転	-2,918	赤転	-62.55	0.00
20/3Q2	89,960	-7.8%	7,867	-22.0%	7,426	-27.2%	5,300	-11.9%	113.61	0.00
20/3Q3	77,861	-5.4%	3,958	7.0%	4,052	20.4%	2,346	316.7%	50.28	0.00
20/3Q4	97,198	-13.1%	5,164	-52.0%	4,443	-58.1%	282	-96.4%	6.03	30.00
20/3H1	148,190	-12.9%	3,439	-77.4%	3,141	-79.5%	2,382	-75.1%	51.06	0.00
20/3H2	175,059	-9.8%	9,122	-36.9%	8,495	-39.2%	2,628	-69.0%	56.31	30.00
20/3期	323,249	-11.3%	12,561	-57.6%	11,636	-60.3%	5,010	-72.3%	107.37	30.00
21/3Q1	66,880	14.9%	1,859	黒転	1,988	黒転	1,998	黒転	42.82	0.00
21/3Q2会予	74,120	-17.6%	1,641	-79.1%	1,012	-86.4%	502	-90.5%	10.75	0.00
21/3Q2	75,835	-15.7%	4,628	-41.2%	3,439	-53.7%	1,374	-74.1%	29.44	0.00
21/3H1会予	141,000	-4.9%	3,500	1.8%	3,000	-4.5%	2,500	5.0%	53.57	0.00
21/3H1	142,715	-3.7%	6,485	88.6%	5,427	59.0%	3,372	41.5%	72.26	0.00
21/3H2期初会予	175,000	0.0%	14,500	59.0%	12,000	41.3%	8,500	223.4%	182.11	60.00
21/3H2修正会予(10/28)	170,785	-2.4%	11,515	26.2%	9,573	12.7%	7,628	190.3%	163.42	60.00
21/3期会予	316,000	-2.2%	18,000	43.3%	15,000	28.9%	11,000	119.6%	235.68	60.00
21/3期修正会予(10/28)	313,500	-3.0%	18,000	43.3%	15,000	28.9%	11,000	119.6%	235.68	60.00
21/3期DO予	321,000	-0.7%	19,000	51.3%	16,000	37.5%	11,700	133.5%	250.68	60.00
22/3期DO予	348,000	8.4%	27,000	42.1%	24,000	50.0%	17,500	49.6%	374.95	115.00

年度	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期会 予	21/3期 修正会予	21/3期 DO予	22/3期 DO予
売上高	339,368	364,234	323,249	316,000	313,500	321,000	348,000
売上総利益	109,531	100,566	76,568			81,500	94,000
販管費	66,806	70,921	64,007			62,500	67,000
営業利益	42,725	29,645	12,561	18,000	18,000	19,000	27,000
経常利益	41,329	29,279	11,636	15,000	15,000	16,000	24,000
親株主帰属純利益	28,507	18,059	5,010	11,000	11,000	11,700	17,500
セグメント売上情報年度	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期会 予	21/3期 修正会予	21/3期 DO予	22/3期 DO予
SPE	227,182	252,511	230,495	231,500	231,500	239,000	263,000
GA	53,221	48,075	45,553	37,500	35,000	35,000	37,000
FT	45,213	49,254	35,179	34,500	34,500	34,500	35,000
PE	12,131	12,344	10,054	10,500	10,500	10,500	11,000
その他	1,619	2,047	2,007	2,000	2,000	2,000	2,000
合計	339,368	364,234	323,249	316,000	313,500	321,000	348,000
セグメント営業利益	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期会 予	21/3期 修正会予	21/3期 DO予	22/3期 DO予
SPE	36,301	25,842	16,135	23,000	23,000	24,000	31,000
GA	3,060	1,139	1,449	0	-500	-500	0
FT	4,598	3,774	-2,569	-1,000	-1,000	-1,000	-700
PE	1,013	770	-258	0	500	500	700
その他	-1,553	-1,411	-1,493	-3,000	-3,000	-3,000	-3,000
合計	43,422	30,115	14,959	19,000	19,000	20,000	28,000
調整額	-696	-469	-702	-1,000	-1,000	-1,000	-1,000
営業利益	42,725	29,645	12,561	18,000	18,000	19,000	27,000
年度	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期会 予	21/3期 修正会予	21/3期 DO予	22/3期 DO予
売上高	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
売上総利益	32.3%	27.6%	23.7%			25.4%	27.0%
販管費	19.7%	19.5%	19.8%			19.5%	19.3%
営業利益	12.6%	8.1%	3.9%	5.7%	5.7%	5.9%	7.8%
経常利益	12.2%	8.0%	3.6%	4.7%	4.8%	5.0%	6.9%
親株主帰属純利益	8.4%	5.0%	1.5%	3.5%	3.5%	3.6%	5.0%
セグメント利益率	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期会 予	21/3期 修正会予	21/3期 DO予	22/3期 DO予
SPE	16.0%	10.2%	7.0%	9.9%	9.9%	10.0%	11.8%
GA	5.7%	2.4%	3.2%	0.0%	-1.4%	-1.4%	0.0%
FT	10.2%	7.7%	-7.3%	-2.9%	-2.9%	-2.9%	-2.0%
PE	8.4%	6.2%	-2.6%	0.0%	4.8%	4.8%	6.4%

